



きりんぐみだより H28・1月号

社会福祉法人 尚徳福祉会 生麦保育園

明けましておめでとうございます。

新年の空気を胸いっぱい吸い込むと、力が湧いてきます。今年も子どもたちと共に、元気に楽しいクラス作りをしていきたいと思えます。久しぶりに会った子どもたちに冬休みの思い出を聞くと、コマやカルタで遊んだなど楽しいお話が沢山聞かれました。きりん組さんも後3カ月、色々な事に挑戦しながら沢山の経験を通して、心豊かに優しくたくましく成長して欲しいです。



ログハウスとのほり棒

園庭に新しい遊具が仲間入り。初日はログハウスに、クラス全員が入り記念写真。早速お店屋さんごっこが始まりました。窓の下にテーブルを置いて料理を作っては、お客様にご馳走を出していました。又ある時は、女の子達でハウスの中にマットを敷き靴を脱いで女子会を楽しんでいました。のぼり棒では、始め二人だけしか一番上まで登る事が出来ませんでした。出来ない子はどうやったら出来るかをたがいま研究中、登れる姿が楽しみです。



おたのしみかい

初めて学校で練習した時、子ども達の「楽しかった、またやりたい」と言う言葉に頼もしさを感じました。当日も沢山のお客様を前にして堂々とセリフを言う子ども達の姿に、担任は、感無量でした。おたのしみ会翌日に子ども達が描いた絵には、保護者の出し物を描いたり、自分の役が描かれていました。またぞう組さんのどろぼう学校の劇も気に入ったようで、歌を口ずさんだり、初めの言葉なども真似して言っていました。中には、「次の劇は何をやるのかな～」と気が早い子もいました。保護者の皆様にも衣装のご準備等、ご協力頂き有難うございました。



素敵なステンドグラスが出来たよ

黒い紙にハートやダイヤのデザインを鉛筆で書きました。紙が重なり合っている為、少し切りにくそうな子は、保育士と一緒に切ったり、一人で頑張る姿も見られました。仕上げに好きな色のカラーセロファンを選び形にはめ、窓ガラスに作品を掲示。すると日光の光が反射し子ども達も色々な色の光を見て「綺麗だね」と話していました。

外でピクニックごっこ

12月の暖かい日に外でおやつを食べました。テラスにテーブルを持ってくると子ども達も「今日は外で食べるの～」「やった～」「外で食べると美味しいね」「皆の顔が見えて楽しいね」など話も弾んでいました。